



心の花を咲かせよう
がんばろう日本!

東京六本木ロータリー・クラブ会長

2011年11月28日発行 第294号

2011-2012年度 No. 17

TOKYO ROPPONGI ROTARY CLUB

WEEKLY REPORT

東京六本木ロータリー・クラブ



国際ロータリー・クラブ会長

本日のプログラム

平成23年11月28日
卓話 『企業買収と企業再生』
 プリヴェ企業再生グループ株式会社 代表取締役社長
 東京六本木ロータリー・クラブ 会員
松村 謙三 様

クラブからのお知らせ [11月21日]

● 安井会長挨拶

先週(18日～19日)有志11名で金沢に行って参りました。金沢西RCの例会訪問後、今年2月に金沢城で「END POLIO NOW」の投影イベントを行った金沢百万石RCの前会長・幹事に懇談会の時間を頂き勉強して参りました。来年の2月に六本木で開催する「END POLIO NOW」も会員の皆様にご協力をいただき、実りあるキャンペーンにしたいと思います。今回の金沢ツアーも浅田さんのお蔭で大変美味しく、美しく、知的な親睦会になりました。皆様に「とっても楽しかった!」ことをご報告申し上げます。

● 片岡幹事報告

● 東京渋谷RCより合同例会の御礼

東京渋谷RC吉岡会長・林幹事より先日の合同例会の御礼のメールがありました。

メールでは、「ストレッチャニコニコBOXの歌、記念日のお祝いなどの工夫が大変勉強になり、また特別のお計らいで森美術館館長の卓話を聞いた後、美術館見学ができ、とても充実した時間がもてました。けやき並木の見える開放的な会場で美味しいお料理をいただきながら東京六本木RCの皆様と交流を深める時間が持て、感謝しております。」とのことでした。

● タイの洪水被害の義援金のお願い

片倉ガバナーより、今年度のRI国際大会開催国であるタイの洪水被害の義援金のお願いがきておりますので、本日BOXを廻させていただきます。

1,000円単位で宜しくお願ひ致します。

● 青年海外協力隊力レンダー購入のご協力のお願い

1部500円で2部以上のご協力をお願いしております。

● 納涼夜間例会のフォトアルバム

中島会員が作成した納涼夜間例会のフォトアルバムを各テーブルに廻しますのでご覧下さい。購入希望の方は事務局にお申し出下さい。1冊4,650円です。

● 東京グレイス会「ポリオ撲滅チャリティーコンサート」のお知らせ

12月13日13時30分よりヒルトン東京で開催。チケット代金の30%が「ポリオ・プラス」へのチャリティーとなりますので、ご協力お願いします。

● 親睦活動委員会

12月19日月曜日は、クリスマス夜間例会です。

11月入会会員(在籍祝い)



11月21日の例会出席者

在籍7年のチャーターメンバー (敬称を略させて頂きました)

秋津壽男、藤井卓也、平松和也、石上和敬、苅田吉夫、柏原玲子、片岡雅敦、工藤一枝、松木隆央、松本 智、松村謙三、松島正之、森 佳子、中川 勉、中島信二、小竹直隆、小笠裕子、大橋寛治、岡田達雄、齋藤明子、芹澤ゆう、篠塚 博、杉本 潤、鈴木エドワード、宇佐見千嘉、脇若英治、渡辺美智子、山口富久、山本良樹、山中祥弘、安井悦子、安間百合子



平成23年11月14日

卓話 『「メタボリズムの未来都市展」紹介』

森美術館 館長

南條 史生 様



皆さんこんにちは。今日は森美術館の宣伝をさせていただきます。メタボリズムというのは1960年に日本で世界デザイン会議が開かれた時、日本の若い建築家たちが出したマニフェストで、それがメタボリズム宣言です。参加したのは建築家の黒川紀章さんや菊竹清訓さん、槇文彦さんなど、丹下健三さんの薰陶を受けた人たち。この方々の活動を紹介しようということで展覧会を構成しました。メタボリズムというのは新陳代謝という意味。建築も生物のように状況に合わせて成長したり縮んだり、柔軟に変化に対応する。そのような建築でできている都市があるべきじゃないかという宣言だったわけです。

最初に、戦前の満州や台湾、韓国などの都市計画案や1940年に東京がやろうとした万国博覧会の資料が出ています。次にメタボリズムの誕生ということで丹下さんの事績を沢山出しています。その一つとして丹下さんの作った模型があります。東京湾に海上都市を築くという提案で、戦争の後、日本は満州も韓国も台湾も失って、小さい島でどう発展しようかと悩んだ。そして海上と空中に伸びればいいんじゃないかと考えて1960年に出された有名な提案です。実現しなかったんですが、今の海ほたるは大体この軸線に沿ってできているようです。

メタボリストは日本の伝統建築と近代建築をどう融合させようかといろいろやっています。丸い棒に箱がくついたような建築では、棒の中に電気、ガス、水道、階段などすべてのインフラが集めてある。もっと箱が欲しければ増やせばいいという考えです。黒川紀章さ

んが作った中銀カプセルタワーも有名です。代官山のヒルサイドテラスもメタボリスト的建築と捉えられています。20年以上かけて徐々に発展し、新陳代謝していくというわけです。このようなものを第4室に模型で展示しています。

3つ目のテーマは万博。1970年、宣言から10年後に大阪で万博が開催されます。その中心として建築を指導したのが丹下さんで、そのポイントはお祭り広場。広大な広場の上にトラスで作られた屋根が乗っていて、それが実は人工地盤なんですね。このトラスの中に沢山カプセルがついている。カプセルは家であったり展示室だったりというふうに多くの機能を持たせてあります。万博というのは建築の最大の実験場所なんですね。

この展覧会、サブタイトルは「今蘇る復興の夢とビジョン」としました。メタボリストたちは戦災から復興しようとしたけれど、我々は今震災から復興しようとしている。例えば農村計画。黒川紀章さんが伊勢湾台風後に提案したもので、人工地盤で農村を15メートルほど持ち上げて、畑や田んぼはそのままに、住むところは上にという提案をしている。まさに津波の復興計画に結びつく提案です。この展覧会は復興に対するインスピレーションの源泉にもなりますよという意味合いも持たせて、1月15日まで開いています。ありがとうございました。





平成23年11月14日

合同例会 森美術館見学報告

東京渋谷ロータリー・クラブ
幹事 林 佳代子 様



吉岡久仁夫会長



林佳代子幹事

「建築のメタボリズム」？のなぞは、南條館長の卓話で解けました。「環境にすばやく適応する理想の都市づくり運動」の名称であるとのこと。例えば、津波や人口増加に備え水中や空中に都市をつくる。発想の大膽さに圧倒されます。展示場では精巧な模型をまちかに見ることができ、美しかったです。カプセル型住居やプレハブ建築は、既に実現しています。

‘70年万博は、未来感いっぱいのメタボリズムのアイデイアを至るところに具現化していました。模型や写真で当

時を思い出し懐かしかったです。私は、ダンプカーが砂ぼこりをあげながら走っている頃から万博会場に入り、秘書として研修を受けていました。斬新なパビリオンが次々に姿を見せワクワクしたのを覚えています。万博は荒廃した戦後の日本が見事に復興した姿を、全世界に知らしめるために開かれた一大イベントでした。

今年3.11の津波で建物がガレキとなったり、撤去されて更地になつた風景は、戦後の焼け野原の風景に重なります。「メタボリズムの叡智」が被災者の皆さんのが救いとなることを切に願ってやみません。

「今回の企画は、3.11以前に立てられたもので偶然でした。」とのことですが必然だったように思えます。

立派な展示で、有意義な時間を過ごさせていただきました。誠に有難うございました。



【創立7周年に寄せて】

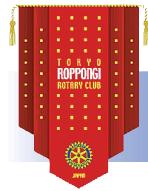
ロータリーの原点を心に刻んで

初代会長 小竹直隆



2004年12月8日の認証日を経て、東京六本木ロータリー・クラブが呱々の声を上げた頃のことを、いまも懐かしく想い出します。その時、私は、「白いキャンバスの上に、皆さんひとり一人が参加して、東京六本木ロータリー・クラブらしい絵を描いて行きましょう」と呼びかけましたが、それから7年を経過して、ロータリーの多くの方々からお誉めの言葉を頂いているように、私たちのクラブが本当に素晴らしいクラブに成長してきたことを、皆さんと共に慶びたいと思います。これも佐藤晃一特別代表始め、沢山の要路の方々のご指導とお力添えの賜物、と深く感謝しています。

1905年に設立されたロータリーの精神は、「異業種から集まつた心ある人々が、汚泥にまみれたシカゴの街をきれいにしよう」と、親睦と社会貢献を呼びかけた創立者・ポール・ハリスの言葉に象徴されていると思います。このポール・ハリスの精神を心に刻んで、東京六本木ロータリー・クラブの新しい歴史をつくると共に、東京六本木ロータリー・クラブのメンバーであることに、誇りと喜びを持てるクラブにして行こうではありませんか。



ニコニコBOX情報

佐藤 元彦さん(東京渋谷RC)

渋谷ロータリーの佐藤ですが、先日の合同例会では大変お世話になりましたありがとうございました。これからも宜しくお願ひします。

岩成 健治さん(大社RC)

久し振りに訪問させてもらいました。

平成25年には出雲大社正遷宮です。

来年24年は「神話博しまね」も開催されます。
お出かけいただきますように。

芹澤 ゆうさん

今日は、推薦させて頂きました安部さん、イニシエーションスピーチ、楽しみにしております。又、明日は母方の祖母の100才の誕生日です。耳は遠いですが、毎日俳句を詠んでいます。

渡辺 美智子さん

金沢訪問、無事に戻ってまいりました。行った先々で心温まるおもてなしを受けました。ありがとうございました。

中川 勉さん

浅田元会長のお導きで最高の金沢でした。

日下部 真治さん

昨日、高尾山に子供と紅葉を見に行きました。
暖かな陽気で、良い休日となりました。

今村 道子さん

少し仕事が落ちつき、久しぶりにのんびりした週末を過ごしました。

宇佐見 千嘉さん

今月も余すところわずかとなりました。金沢訪問参加できず、残念でした。

森 佳子さん

気持ちの良い秋晴れです。

安部さん、小篠さん、イニシエーションスピーチ楽しみにしております。

安井 悅子さん

浅田さん、金沢ツアーとっても楽しかったです!

盛りだくさんのスペシャルコースでお腹も心も満腹です。
ありがとうございました。

浅田 豊久さん

金沢百万石RC訪問旅行、お疲れ様でした。

アカデミック・ダイナミックな研修会に感謝。

杉本 潤さん

安部さん、小篠さん、イニシエーションスピーチ、ご苦労様です。

松島 正之さん

END POLIO NOWキャンペーンの打合せのため金沢ロータリーを訪問してきました。希望と課題が与えられました。金沢のご案内、浅田さん有難うございました。

山口 富久さん

金沢、最高でした。浅田さんありがとうございました。
また皆様と一緒に行きましょう。

門田 真乍子さん

一昨日、77才の喜寿を祝うダンスパーティー無事終わりました。たくさんの方々の温かいお心をいただいて大感動の一日でした。

山本 良樹さん

今週は結婚記念日。

次回のプログラム

平成23年12月5日

卓話 『我が国の青年運動について
震災後のJCとは』

公益社団法人 日本青年会議所 直前会頭

相澤 弥一郎 様

プロフィール

1970年生まれ、東京都出身。

日本大学通信教育部文理学部哲学専攻中退

1995年 櫻興産有限会社入社 取締役就任

2005年 同社 代表取締役就任 現在に至る

1997年 (社)東京青年会議所入会

1999年より日本青年会議所にて東京プロック協議会事務局員、日本JC市民セクター応援特別委員会委員、日本JC50周年記念事業特別委員会総括幹事、日本JCマニフェスト型国家創造会議副議長日本JCグローバルネットワーク委員会委員、国民主権確立特別委員会委員長を歴任。

2009年 日本青年会議所副会頭

2010年 日本青年会議所会頭

2011年 日本青年会議所直前会頭

11月21日

合 計

46,000円

累 計

848,000円

12月の例会スケジュール

- 12日 卓話 日本野菜ソムリエ協会認定
ベジフルビューティーアドバイザー
生井 理恵 様
- 19日 クリスマス夜間例会
- 26日 年末休会

11月21日の例会出席率 (暫定)

- ・会員の例会出席数(出席率) 33名 (69%)
・ゲスト・ビジターの参加者数 5名

※ メーキャップを含めていない暫定の人数です。



森の町内会
間伐に寄与する紙
www.mori-cho.org

この印刷に使用している用紙は、森を元
気にするための間伐と間伐材の有効活用
に役立ちます

東京六本木ロータリー・クラブ

会長 安井 悅子

幹事 片岡 雅敦

広報・週報
委員長

渡辺 美智子

広報・週報
副委員長

関口 明博